

浅間山整備工事にコーケンブロックが使用されています

浅間山の火山活動が活発になり、それに伴う土砂災害の発生が予想される場合、流下する土砂等を緊急的に防御するために使用されています。

○ブロックの特長

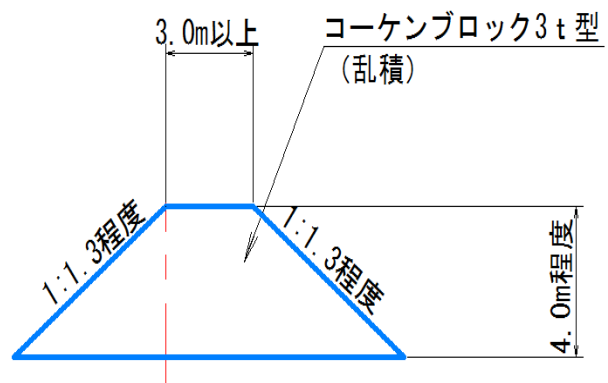
- ・ブロックの脚の噛み合せが良く、一体化が図れます。
- ・重心が低く多脚なため、転倒流失及び吸出しによる沈下は少なく、洗掘による転倒も起こりにくいブロックです。
- ・安全な場所でブロックを製作・運搬出来るため、被災現場での作業が短縮できます。
- ・床均し程度でよいため、床掘土量が少なく済みます。
- ・ブロック据付時に大きな重機を必要とせず、回排水も必要がほとんどありません。
- ・有人施工はもちろん無人化施工も対応可能です。 [⇒無人化施工について](#)

○施工事例

工事名	H26浅間南山麓砂防施設整備(その1)工事		品名	コーケンブロック
工事場所	長野県小諸市加増地先外		規格	1.0型×3単位
事業主体	国土交通省 利根川水系砂防事務所		数量	300個
所管	建設	完工	平成28年2月	アタッチメントによる据付



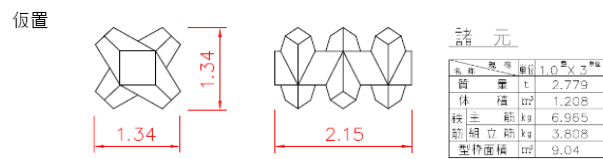
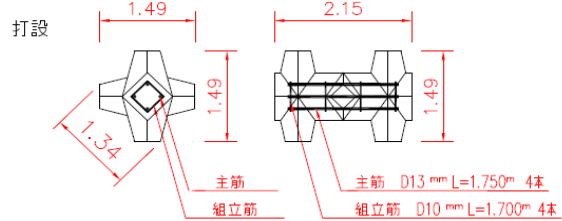
位置図



断面図



写真

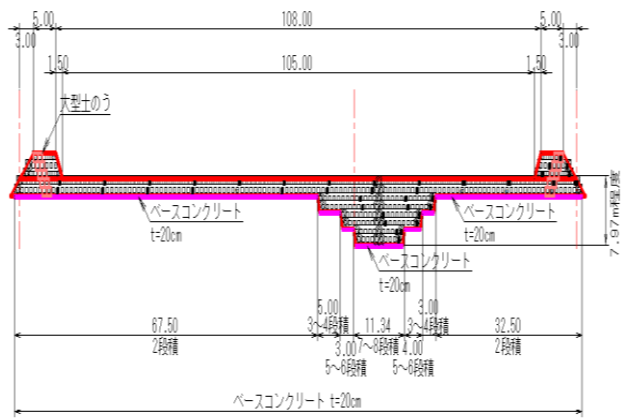


ブロック概略図

工事名	H27浅間南山麓砂防施設整備工事	品名	コーケンブロック
工事場所	長野県北佐久郡御代田町大字塩野地先外	規格	1.0型×3単位
事業主体	国土交通省 利根川水系砂防事務所	数量	1,158個
所管	建設	完工	平成29年3月



位置図



正面図

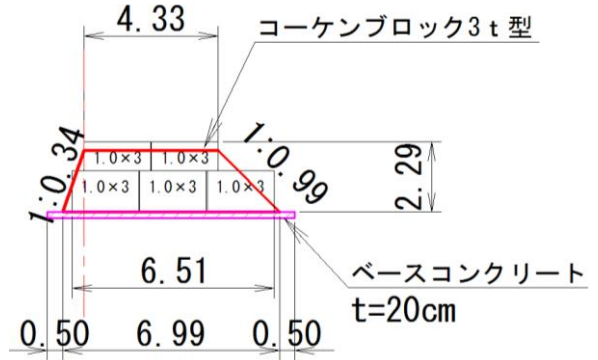


写真

工事名	H28浅間南山麓砂防施設整備工事	品名	コーケンブロック
工事場所	長野県北佐久郡軽井沢町大字追分地先外	規格	1.0型×3単位
事業主体	国土交通省 利根川水系砂防事務所	数量	733個
所管	建設	完工	平成29年3月



位置図



断面図



写真